

『知産志食しりべし』ローカルフードチャレンジ2017



多くの来場者で賑わう会場の様子



「米粉たこ焼き」(蘭越町)、
「めっちゃ旨バクバク」(余市町)など、
面白い商品に足を止める来場者



2017年8月23日 朝刊 全道版 全15段

「さっぽろテレビ塔」開業60周年記念企画



さっぽろテレビ塔の思い出コメント募集告知



「テレビ塔ダイブ!!」の様子



2017年8月24日 朝刊 全道版 全15段



小樽支社
営業部
茂木 聖治

立てる企画を進めたいと思います。

会場アンケートの上位6社は、9月28日から東京で開催された北海道フェアに参加。大いに後志をアピールしました。今後後志の皆さまの役に立てる企画を進めたいと思います。

8月26・27日に小樽で開催された「知産志食しりべし」ローカルフードチャレンジ2017は、事業者が一堂に会し、成果を発表する最大のイベントでした。4万人の動員を目指し、道央圏を中心にほぼ北海道新聞のみで告知を展開した結果、天候にも恵まれ目標を達成することができました。何より、出店事業者の意気込みと、おいしそうに食べ物をほおばる来場者の表情を見て、何とかお役に立てたと嬉しかったです。

本事業は小樽商工会議所を中心に、商品開発や販路拡大に悩む小規模事業者の支援と、食の宝庫である後志の魅力発信を目指し、実施されました。小規模事業者を専門家が支援、その成果を消費者に披露し、生の声を聞いてさらに改良していく、それを商品やお店のみならず後志の知名度アップへとつなげる、というサイクルのきっかけにしたいとの思いで進めました。



本社広告局
営業本部
営業第三部
黒宮 伸行

さてさて気が早いかもしれませんが、70周年が今から楽しみです！

また、同紙面で募集したテレビ塔を上空から見ることが出来る「札幌夜景遊覧飛行」には、12組募集のところ約500組を超える応募があり、その反響の大きさに新聞の力もまだまだ健在だと印象づけることができたのではないかと思っています。

2017年8月24日、「さっぽろテレビ塔」は開業60周年を迎えました。この記念すべき日の朝刊には、全道各地から寄せられたたくさん「テレビ塔の思い出」が企画紙面を埋め尽くしました。それぞれの思い出、お祝いの言葉から結婚のエピソードまで、その一つ一つが60年という歴史の重みを感じさせる内容となりました。秋元克広札幌市長からもお祝いの言葉が寄せられ、より一層豊かな紙面構成となりました。

60周年記念イベントの目玉は何といっても、大通公園という市街地のど真ん中で高さ27メートルから飛び降りる「テレビ塔ダイブ!!」。多くの市民や観光客が次々にダイブする姿が見られ、「3・2・1ダイブ!」の掛け声で飛び降りる人が後を絶ちませんでした。